

新型コロナウイルスに対して「界面活性剤」と「次亜塩素酸水」の有効性が確認されました

6月26日、独立行政法人製品評価技術機構(NITE)は、新型コロナウイルスに対する代替消毒方法の有効性評価について、最終報告を取りまとめました。ここでは、家庭用洗剤に含まれる「界面活性剤」や、高野町が除菌水として配布する「次亜塩素酸水」について、その有効性が報告されています。これらを上手く活用し、今後のコロナ対策にお役立てください。

界面活性剤

新型コロナウイルスを用いた検証で、一定濃度以上の**9種の界面活性剤**が消毒に有効と判明！

- ① 直鎖アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム (0.1%以上)
- ② アルキルグリコシド (0.1%以上)
- ③ アルキルアミノオキシド (0.05%以上)
- ④ 塩化ベンザルコニウム (0.05%以上)
- ⑤ 塩化ベンゼトニウム (0.05%以上)
- ⑥ 塩化ジアルキルジメチルアンモニウム (0.01%以上)
- ⑦ ポリオキシエチレンアルキルエーテル (0.2%以上)
- ⑧ 純石けん分 (脂肪酸カリウム (0.24%以上)
- ⑨ 純石けん分 (脂肪酸ナトリウム (0.22%以上)

「家庭用洗剤」で新型コロナを消毒！



家庭用洗剤のリストを公表しています。

NITE 洗剤リスト

検索

- 使用に当たっては、製造事業者等が提供する安全情報や使用上の注意等を十分に踏まえて、適切にご使用ください。

次亜塩素酸水

新型コロナウイルスを用いた検証で、**一定濃度以上の次亜塩素酸水**が消毒に有効と判明！

- ① 次亜塩素酸水 (製造方法※によらず) : 有効塩素濃度35ppm以上
- ② ジクロロイソシアヌル酸ナトリウム : 有効塩素濃度100ppm以上

※電気分解によるもの、異なる2つの液を混合することによるものなどがあります。

「次亜塩素酸水」で新型コロナを消毒！

- 物品の消毒を行う際には、物品の表面の汚れ (皮脂、動植物脂等) をよく落としてから、使用してください。
- 少量では十分に効果が発揮されないため、十分な量を使用してください。
- 使用に当たっては、製造事業者等が提供する安全情報や使用上の注意等を十分に踏まえて、適切にご使用ください。

高野町役場で作る次亜塩素酸水は、有効塩素濃度が 50ppm です。
(富貴支所で作るものは、25ppm。)

ヒタヒタに濡らすイメージで、たっぷりの量を使ってください。

2度掛け(2度拭き)すれば、より一層の効果が期待できます。

～界面活性剤について～

今回、有効性が判明した界面活性剤(9種)は、普段お使いの住宅・家具用洗剤や台所用洗剤に含まれています。これらを使って普段どおりに身の回りを掃除するだけで、コロナ対策につながります。どの製品が効くのかは、NITE ホームページで確認してください。

【住宅用洗剤の代用として、台所用洗剤を使うとき】

- ① 洗剤うすめ液を作る。 (500mlの水に対し、台所用洗剤を小さじ1杯(5g)入れて軽く混ぜ合わせる。)
- ② ウエス等に染み込ませて対象物の表面を拭き取る。 (ウイルスを広げないように、一方向に拭き取る。)
- ③ 水拭きして洗剤成分を拭き取る。 (5分程度たってからが効果的)
- ④ 乾拭きして仕上げ。

～次亜塩素酸水について～

高野町役場で作る次亜塩素酸水は、有効塩素濃度が 50ppm。富貴支所で作るものは 25ppm です。今回の報告では、35ppm以上が有効と示されましたが、それまでの試験データでは、より低い 27ppmでも「99.9%以上の除菌効果」があったことが記されています。

【より効果を高める使い方】

- 物品(または手指)の汚れを良く落としてから、たっぷりの量を使ってください。
イメージは、「ヒタヒタに濡らす」です。そして、少し時間をおいてからウエス等で拭き取ってください。
- 更に、2度掛け(2度拭き)していただければ、より確実な除菌効果が期待できます。
1回目の使用で生き残ったウイルスに、2回目でトドメの一撃！